



令和元年 12 月 16 日	
所 属	地域研究史料館
所属長	辻川 敦
電 話	06-6482-5246 (火曜休館)

尼崎市立地域研究史料館紀要『地域史研究』第 119 号を発行 尼崎藩に関する最新の研究成果などを掲載しました

1 趣旨

尼崎市立地域研究史料館では、年度ごとに研究紀要『地域史研究』を発行し、尼崎地域の歴史に関する最新の調査研究成果を公表しています。

このたび発行した第 119 号には、尼崎城開城により関心が高まっている尼崎藩に関する最新の研究成果をはじめ、多様な時代・分野を対象とする論文や史料紹介を掲載しました。

2 尼崎市立地域研究史料館紀要『地域史研究』第 119 号

■体裁：A5 判 201 ページ

■発行日：令和元年 11 月 21 日

■発行部数：600 部（有償 160 部、無償 440 部）

■価格：850 円

■内容：尼崎地域の歴史に関する研究、史料紹介など（別紙チラシに目次を掲載しました）

3 内容の特徴

(1) 尼崎藩に関する最新の研究成果

○宮本裕次（みやもとゆうじ、大阪城天守閣研究副主幹）

「大坂城代制成立期における大坂城代と尼崎藩主—青山宗俊と青山幸利を中心に—」

寛文 2 年から延宝 6 年まで（1662～1678）大坂城代をつとめた青山宗俊（1604～1679）と、宗俊の従弟であり尼崎城主であった青山幸利（よしとし、1616～1684）の事績を大坂城代の記録から分析し、宗俊が近世幕藩体制における大坂城代制成立の上で重要な役割を果たし、それを幸利が公私にわたって支えていたことを明らかにした論考です。

○河野未央（こうのみお、尼崎市立地域研究史料館職員）

「尼崎藩時代における青山家の事績と「青大録」

享保 17 年（1732）に青山家家臣が編纂した「青大録」（せいだいろく）は、尼崎藩青山家の第 2 代藩主であった青山幸利（よしとし）の事績をまとめたものです。その内容を分析し、「青大録」に描かれた幸利像が、後の青山家の「武」を重んじる家風の形成に大きく影響した可能性があることなどを指摘しています。

(2) 近代・現代を対象とする社会史分野の新たな研究

○湯田拓史（ゆだひろふみ、宮崎大学大学院教育学研究科准教授）

「大谷重工業尼崎工場への四国からの勤労学徒」

四国地方の記録や聞き取り調査などから、アジア・太平洋戦争期における四国から尼崎市内工場への学徒勤労働員、特に私立土佐中学校（現・土佐高等学校）から大谷重工業への動員実態をはじめて明らかにする、貴重な論考です。

○出口雄大（でぐちゆうだい、慶應義塾大学経済学部助教）

「武庫之荘文化会の収支決算—1970年代以降を中心に—」

武庫之荘住宅地の自治組織「文化会」に取材調査し、保存された会報を分析した論考です。戦後初期に社会資本整備の充実を求めた地域住民組織が、1970年代以降は次第に親睦へと活動の軸足を移していく変容過程を明らかにしています。

(3) 市民の研究成果や手記

○中山房子（なかやまふさこ）「塚口での空襲体験」

昭和6年（1931）生まれの筆者は昭和20年当時塚口在住で、勤労働員で森永製菓塚口工場で働いていました。自宅や周囲に焼夷弾が落ち、機銃掃射を受けた阪急電車で血だまりができた情景など、記録が少ない塚口地域での体験をつづった貴重な手記です。

○中川雄三・佐藤功（なかがわゆうぞう・さとういさお）「続・近世尼崎城残石探し」

尼崎城の旧城下町や周辺に残る石垣石の残石を調査し記録するレポートの続編。石を割る矢穴（やあな）が残る石は、尼崎城が再建された城址公園にも使われています。これらもまた歴史を記録する貴重な資料と評価し、保存活用を訴える論考です。

4 配布と販売

市立図書館をはじめ尼崎市の各種施設・機関、市内学校、近隣の公共図書館、歴史施設・大学等に配布するほか、尼崎市立地域研究史料館において販売しています。購入方法については、史料館までお問い合わせいただくか、館公式サイトをご覧ください。

[販売窓口]

○尼崎市立地域研究史料館（火曜・祝日休館）

〒660-0881 尼崎市昭和通 2-7-16 尼崎市総合文化センター7階

TEL06-6482-5246 FAX06-6482-5244

e-mail ama-chiiki-shiryokan@city.amagasaki.hyogo.jp

[尼崎市立地域研究史料館公式サイト／刊行物の購入について]

<http://www.archives.city.amagasaki.hyogo.jp/publishing/order.php>

以上

『地域史研究』第一一九号

(頒価八五〇円)

尼崎市立地域研究史料館研究紀要

大坂城代制成立期における大坂城代と尼崎藩主 — 青山宗俊と青山幸利を中心に —	宮本 裕次
尼崎藩時代における青山家の事績と「青大録」	河野 未央
寛保三年発行の西宮銀札 — 尼崎藩の銀札通用規則から —	岸添 和義
大谷重工業尼崎工場への四国からの勤労学徒	湯田 拓史
武庫之荘文化会の収支決算 — 1970年代以降を中心に —	出口 雄大
史 煙 塚口での空襲体験	中山 房子
宝塚尼崎電気鉄道の線路と県道42号尼崎宝塚線	井上 衛
続・近世尼崎城残石探し	中川 雄三 / 佐藤 功
万丈堤防と村会認定の石柱	中村 光夫
【尼崎の古代・中世—史料と研究—連載第6回】 尼崎市史古代・中世史料補遺 (6)	天野 忠幸 / 樋口 健太郎
義経大物浦遭難小攷	樋口 健太郎
細川高国および典厩家と尼崎城	天野 忠幸
尼崎市役所『最近四年間ノ事績 並将来ノ諸問題』 1924年(大正13)―(前半)―	森本 米紀
【あまおぶね連載第3回】西昆陽春日神社	田中 敦

刊行しました!

尼崎市立地域研究史料館

購入申し込み・問い合わせ先

〒660-0881 尼崎市昭和通 2-7-16 尼崎市総合文化センター 7階 火曜・祝日休館

Tel. 06-6482-5246 Fax. 06-6482-5244 E-mail ama-chiiki-shiryokan@city.amagasaki.hyogo.jp

『地域史研究』購読申し込み用紙

お名前	ご住所	お電話番号